

平成26年度 年間事業計画・予算

大阪市北区の補助金制度の特徴

(1) 基本原則
地域活動協議会が、防犯・防災、子ども・青少年、福祉、健康、環境、文化、スポーツなど様々な分野において、地域課題への対応、地域のまちづくりを推進する、といった地域経営を行う場合に、その準行政的な機能にかんがみ、当該機能を十分に果たすことができるよう支援する。

(2) 制度の内容

①活動費補助金の補助率の変更【100%補助→75%補助】

高齢者食事サービス事業の移行

②補助の対象

中津の場合

(ア) 防災・防犯 (イ) 福祉 (ウ) 子ども・青少年

(3) 事業計画・予算の作成

地域活動協議会の補助金は、地域住民全てを対象とした事業に充当する。

1 実施予定事業及び活動費補助金申請一覧

(単位:円)

活動分野	事業番号	事業名称	予算額	予算額内訳		補助対象経費内訳	
				補助対象外経費	補助対象経費	自主財源額	補助金額
防犯・防災に関する活動	1	中津総合防災訓練	379,900	0	379,900	0	379,900
	2	防犯灯事業	320,000	0	320,000	92,000	228,000
	3	高齢者食事サービス	507,800	0	501,200	218,400	282,800
	4	ふれあい喫茶	105,450	0	105,450	44,000	61,450
	5	はつらつ脳活性化教室	130,200	0	130,200	48,000	82,200
	計	699,900	0	699,900	92,000	607,900	
福祉に関する活動	6	子どもゲーム大会	132,800	6,600	736,850	310,400	426,450
	7	落語会	18,000	0	132,800	7,000	125,800
	8	ピロティコンサート	32,000	0	18,000	0	18,000
	9	敬老大会	98,900	0	98,900	17,465	81,435
	10	納涼盆踊りカーニバル	1,196,920	490,000	706,920	179,505	527,415
	計	182,800	0	182,800	7,000	175,800	
	計	1,295,820	490,000	805,820	196,970	608,850	
合計		2,921,970	496,600	2,425,370 (A)	606,370	1,819,000 (B)	

活動費補助金申請額

1,819,000円 (B)

※ 活動費補助金申請上限額算出式

活動費補助金対象経費合計額(A) × 補助率 75%

中津地域 総合防災 訓練



第1回の防災訓練には、673名の参加があり、防災意識の高さを感じました。災害時には、事前の知識や疑似体験の有無が被害程度の大きな差となります。防災訓練へ、積極的にご参加ください。

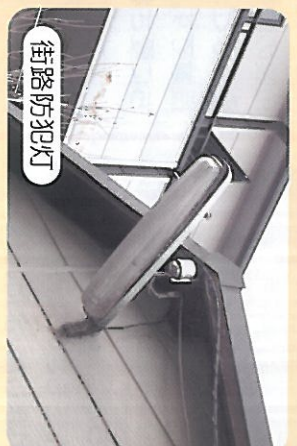
「中津 子ども見守り隊」活動

25年度に再編成された「子ども見守り隊」は、登録ボランティア数150名。毎日子どもの安全を地域全体で見守り続けています。

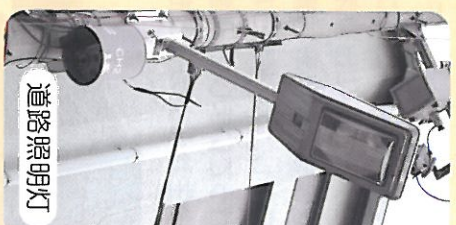


防災・防犯に強い中津をめざして!!

NEW!! 中津 街路防犯事業



普段回げなく歩いてる夜道を照らしている照明灯がなくなったらと考えることがありますか? 幹線道路などの市街地沿いには、大阪市が設置した「道路照明灯」がありますが、私道などの細い路地には「街路防犯灯」という照明灯があり、地域の振興町会が設置や維持管理、電気代の支払いなどを担っています。



道路通行の安全確保、街頭犯罪の抑止につながる防犯灯をちよつと意識してみませんか。

はつらつ脳活性化教室



日時

毎月3回(水曜日)

【参加後スケジュール表を配布します】

午前10時30分～午前11時30分

中津福祉会館 1階

場所

中津在住の65歳以上の方

百歳体操と脳活性化のためのプログラム(まちがい探し・パズルなど) 【両方にご参加ください】

1ヵ月100円(1ヵ月前納)

中津福祉会館(申込書は会館にあります)

中津福祉会館 開館時間

月曜日～金曜日(祝日は除く)

午前10時～午後12時

【休館日 8月12～16日・12月28日～1月6日】

◆お礼◆

本年度、地域活動協議会の設立と活動へのご理解とご協力を頂きました皆様方に、心よりのお礼を申し上げますとともに、より一層のご理解とご協力をお願いいたします。 役員一同



高齢者食事サービス

日時 毎月第2・3・4(木曜日)

午前11時30分～午後1時

【但し、下記のみ月1回の実施になります。】

8月第1週・12月第2週・

1月第4週(木曜日)

場所 中津福祉会館 1階

参加条件 中津在住の65歳以上の方

費用 1回300円(1ヵ月前納)

申込受付 中津福祉会館(申込書は会館にあります)



るーぷ

平成26年3月18日発行
中津はぐくみネット
事務局 中津小学校内
☎06-6371-2047

中津はぐくみ落語会

1月18日(土)、学校の多目的室で中津地域活動協議会 はぐくみネット主催の落語会を行いました。中津商店街中津寄席さんや、池田落語みゆーじあむ所属の五月家歌麿さん、池田家かじごさん、日向亭葵さんのアマチュア落語家さんにご協力いただき楽しい落語会を開催することができました。

出陣子の三味線が流れると落語家さんが舞台上に座られて、昔の落語は3秒で終わってしまおうなお話だったなど、落語の歴史や楽しさなどを話してくださいました。途中で校長先生の小話が聞けたり、参加者全員で参加型の落語を体験したりと、落語を知らなかった子どもたちも、初めは不思議そうなお面持ちでしたが、終盤頃にはニコニコととてもアツキな笑顔になりました。会場全体が和やかな雰囲気包まれ楽しい時間を過ごしていただけたと思います。

今年も開催!

次回、ぜひ生の落語をまだ聞いたことのない子どもたちや保護者、地域の皆様のご参加を、スタッフ一同お待ちしております。



YMCAインターナショナルスクール JAPANESE FESTIVAL

1月24日(金)にYMCAインターナショナルスクールで行われた「Japanese Festival」に中津小学校尾形校長先生と一緒に参加しました。インターナショナルスクールではタイレックターの小路さんに出迎えられ、案内もしていただきました。校内では保護者が餅米を蒸し、子どもたちが石臼を使って順番に餅つきをし、つきあがったお餅は保護者で丸めるといふイベントを行っていました。講堂では、小さい子どもたちはこま回しを、小学生から上の子どもたちは羽根つきやカルタ遊びを楽しんでいました。運動場で



は剛揚げもしていて、私たちが最近することが少なくなつたお正月の遊びを先生も含めたみんなで楽しんでることに驚かされました。また、日頃の学習内容なども教えていただき、YMCAが世界中で統一している教育方針を書いた「プロファイル」というものも見せていただきました。いろいろな国からの転入生も多いこの学校で、「日本のお正月文化を体験する」という催しでした。

コーディネーター 松原昌也

お母さんが教える あたにかさにふれる授業

2月1日(土)豊崎小学校で「いのちの授業」が開催されました。

これはPTAのお母さんたちが企画・運営する授業です。昨年度から実施し、今年度から2年生と5年生の授業に組み入れられたそうです。布製の教材を使い、実際の妊婦さんに来てもらうなど、手作り感いっぱいのほのぼのとした授業です。子どもたちに自分かどのようにして生まれ、どんなに家族や周りの人たちに愛されているかを知ってもらい、自分を大切にすることを考えてもらう、異学年に



来ている保護者には、子どもの大切さを改めて感じてもらえた授業でした。

この授業の一番の特徴は実際の妊婦さんに来てもらつてお腹をさわらせてもらったり、子どもたちの質問に答えてもらったりすることです。大切そうにお腹に手を当てる子どもたちの姿が印象的でした。この企画で一番大変なことは、妊婦さんを探すことだそうで、声をかけて他校の方にも協力していただいていたことでした。

ぜひ、中津の子どもたちにも体験してほしいと思います。その時はみなさんのご協力をお願いします。

スタッフ 西川反美

今年度は「中津の町撮影会」や「ピロティコンサート」落語会を開催し、多くの方にご参加いただきました。ありがとうございました。

これからも皆様楽しんでいただける催しを企画してまいりますので、来年度もよろしく願っています。



中津小学校アスレチック完成!!

校長 尾形 聡

3月3日(月)からアスレチック遊具が全面オープンし、子どもたちの歓声が運動場に響いています。

このアスレチック遊具は、今年度から新設された「校長経営戦略予算(加算配布)」に申請を出し、第三者委員会の審議を経て認められた予算に基づいて設置したものです。元々、本校のシンボルである5本のクスノキを中心に、砂場から雲梯までを「仲よしパーク」として整備されていきました。この「砂場〜クスノキ〜仲よしパーク〜果樹園〜ふれあいの森」を、アスレチック遊具をつなぎ、より一体感を持たせようという



のが、このプランのねらいです。そして、中津小学校の子どもたちが、学校生活の中で自然に触れたいり体感したりする機会を増やすと共に、その中で豊かな心と社会性を育みたいと考えたのです。

中津小学校には、代々受け継がれた「なかよく助け合う子」「かんがえて正しく行う子」「つよい体にきたえる子」というめざす子ども像があります。このアスレチック遊具をきっかけにして、さらに「な」子どもたちが遊びながら「つよい体」にきたえてほしい。

「か」遊びながら遊びのルールや友だちとつくりについて「かんがえてほしい。」と、願っています。

